

電気設備学会誌への論文等投稿の手引き

本学会誌へ掲載する論文，研究速報及び技術資料（以下，論文等という。）は，論文等投稿細則及び論文等執筆基準により，運用処理されますので，投稿の手引きをご一読の上，ご投稿ください。学会誌へ掲載する論文等は，原則として，投稿者から提出された原稿をそのまま写真製版して印刷します。

論文等投稿細則

1. 投稿者の資格

投稿者は，本学会正会員又は准会員であることを原則とする。ただし，論文等の筆頭者は，本学会正会員又は准会員であること。

2. 著作権及び出版権

学会誌に掲載される論文等の出版権は本学会に属し，著作権も原則として本学会に帰属する。投稿者は，次の事項を了解のもとで投稿すること。

- (1) 学会誌に掲載された論文等を原著者自身が著作権法第21条から第27条までの規定に基づく著作権者に準じて利用(翻訳，翻案，複製など)する場合は，本会は異議申立てなどの妨げをしない。ただし，掲載された論文等をそのまま他の著作物に転載する場合は，出版権にかかわるので本会に申し出ること。
- (2) 学会誌に掲載された論文等に第三者から著作権法第21条から第27条までの規定に基づく著作権利用(複製，翻訳引用など)の申請があった場合は，本会は応諾が望ましいと認めた場合は申請に応じることができる。

3. 執筆方法

原稿の執筆方法は，別に定める論文等執筆基準に従って，日本語又は英語で執筆されたものであること。

4. 論文等の受付

投稿された論文等は，次の条件を具備した場合に，これを受付け，査読する。

- (1) 「論文」は，電気設備工学の発展に寄与する研究の成果及び電気設備の設計，施工等の開発研究の成果の報告であって，次の条件をすべて満たすものとする。
 - ① 創意，発見又は新しい知見を含んでいるもの。
 - ② 明白な誤りがないこと。
 - ③ 他の公開刊行物に未発表のもの。ただし，次に該当するものは，この限りではない。
 - (a) 投稿前に本学会が主催もしくは他の学会と共催する各種大会あるいは研究会及びこれに準ずる内外の集会で発表された内容を含む論文で，著作権法上，問題のないもの。
 - (b) 研究速報として既に本学会誌に掲載された内容を発展させた論文。
 - ④ 他の学会等に未投稿のもの。
 - ⑤ 刷上りページ数は，6ページ以内とする。ただし，追加4ページまでは認める。

ここで，「公開刊行物」とは，国内外の学会誌・書籍・雑誌並びに官公庁及び大学等の機関誌をいう。
- (2) 「研究速報」は，電気設備工学に関する論文の核心についての速報であって，次の条件をすべて満たすものとする。
 - ① 論文に準ずるもので，創意，発見又は新しい知見を含んでいるもの。
 - ② 他の公開刊行物に未発表のもの。ただし，投稿前

に本学会が主催もしくは他の学会と共催する各種大会あるいは研究会及びこれに準ずる内外の集会で発表された内容を含むもので、著作権法上、問題のないものはこの限りではない。

- ③ 他の学会等に未投稿のもの。
- ④ 刷上りページ数は、2ページ以内とする。

ここで、「公開刊行物」とは、国内外の学会誌・書籍・雑誌並びに官公庁及び大学等の機関誌をいう。

(3) 「技術資料」は、電気設備の技術上価値のある調査等の成果の報告であって、次の条件を満たすものとする。

- ① 明白な誤りがないこと。
- ② 他の公開刊行物に未発表のもの。ただし、次に該当するものは、この限りではない。
 - (a) 投稿前に本学会が主催もしくは他の学会と共催する各種大会あるいは研究会及びこれに準ずる内外の集会で発表された内容で、著作権法上、問題のないもの。
 - (b) 研究速報として既に本学会誌に掲載された内容を発展させたもの。
- ③ 他の学会等に未投稿のもの。
- ④ 刷上りページ数は、6ページ以内とする。ただし、追加4ページまでは認める。

ここで、「公開刊行物」とは、国内外の学会誌・書籍・雑誌並びに官公庁及び大学等の機関誌をいう。

(4) 「誌上討論」は、電気設備学会誌に掲載された論文等に対する質疑討論及びそれに対する原著者の回答であって、次の条件を満たすものとする。

- ① 明白な誤りがないこと。
- ② 刷上りページ数は、原則として1ページ以内とする。

5. 論文等の査読

(1) 投稿された論文等は、査読委員が論文等査読基準に従って査読し、その報告に基づいて論文委員会で学会誌への掲載に関し、次のいずれかの判定をし、投稿者へ通知する。

- ① 掲載可（そのまま掲載。ただし、編集上の修正を含む。）

② 条件付掲載（筆者に修正を求めた上掲載。）

③ 照会后判定（筆者に照会して回答を求めた上採否を決定）

④ 掲載不可

(2) 前項の②又は③による照会后、3か月を経過しても回答がない場合は、棄権したものとみなす。

6. 論文等の掲載料等

(1) 学会誌への掲載料は、次のとおりとする。

- ① 論文及び技術資料の場合は、1件当たり6ページまでは50,000円とし、6ページを超過した分については1ページ当たり15,000円を加算する。
- ② 研究速報の場合は、1件当たり2ページ15,000円とする。
- ③ 上記①及び②において、カラー印刷を希望する場合は、カラー印刷代を加算する。

(2) 別刷りの費用は、次のとおりとする。

- ① 学会誌へ掲載された論文等については、別刷り50部を筆頭著者へ無料進呈する。
- ② 上記以上に別刷りを希望する場合は、その実費を徴収する。この場合は、最終原稿提出時に必要部数を申し込むこと。

7. 原稿の提出方法

論文等を投稿する場合は、次のとおりとする。

- ① 原稿は、テンプレート（当学会ホームページよりダウンロードしてください。）に従い作成し、コピーを含め**3部**を提出する。
- ② 「論文等投稿用紙」（当学会ホームページよりダウンロードしてください。）に必要事項を記入の上、原稿に添付する。
- ③ ①及び②を、下記論文委員会あてに郵送する。

一般社団法人 電気設備学会 論文委員会

〒113-0033 東京都文京区本郷1-12-5

TEL : 03-5805-3375, FAX : 03-5805-3265,

URL : <http://www.ieiej.or.jp>

論文等執筆基準

1. 一般

学会誌へ掲載する論文等は、投稿者から提出された原稿をそのまま写真製版する。したがって、以下の事項を十分に考慮の上、当学会ホームページに掲載しているテンプレートを使用の上、原稿を作成すること。

- (1) 文章は、明りょうに書くこと。
- (2) 本文は白色のA4版用紙を使用して、濃い黒字で印字すること。余白は上26mm、下24mm、左右各17mm。1ページの文字数は1行26文字×44行、2段組の段の間隔は10mmとする。

2. 原稿の書き方（見本参照）

(1) 印字の大きさ及び書体

印字の大きさ（印字の大きさを表すポイントは、以下ポと略する。）及び書体は、各項目の並びに[9ポ、明朝]、[10ポ、ゴシック]のように示してあるが、書体は必ず指定どおりの書体を使用すること。

(2) 表題等

表題等は見本に従って、①～⑥の順序に記入し、本文を書き始めること。

- ① 表題（40字以内）[22ポ、ゴシック]
- ② 会員種別 [9ポ、明朝]、氏名 [14ポ、明朝]、所属 [9ポ、明朝]とし、2名までは横に並べて記入する。なお、3名以上の場合は複数行にする。会員の種別は、正会員、准会員、非会員と表示する。
- ③ 英文による表題 [9ポ、Times New Roman]
- ④ 英文による会員種別、氏名、所属 [9ポ]。会員の種別は、正会員 Member、准会員 Sub-member、非会員 Non-member と表示する。
- ⑤ キーワード [8ポ]

論文内容を表わす5個以内の日本語キーワードを、1語ごとに区切り記入すること。

「キーワード」という文字は[ゴシック]、「キーワード」は[明朝]とする。

- ⑥ 英文アブストラクト [9ポ、Times New Roman]
200語以内で記入し、左右2字分の空白をあけること。

(3) 本文

- ① 本文は簡潔な口語体とし、原則として「公用文の書き表し方の基準(文化庁編)」による。漢字は常用漢字表に従い、仮名は平仮名（外来語は片仮名）で現代仮名遣いによる。
- ② 術語、物質名、単位などは、原則として「学術用語集（文部科学省）」、「JIS用語集(日本規格協会編)」等による。
- ③ 項目の分け方は、次の例による。

大別の場合

1. △△△△ [10.5ポ、ゴシック]

1.1 △△△△ [10ポ、ゴシック]

細別の場合

(1) □□□□ [10ポ、明朝]

① □□□□ [10ポ、明朝]

a. □□□□ [10ポ、明朝]

- ④ 本文の記述は、10ポとする。

(4) 図面、写真、表、数式

① 図面、写真

a. 図面は、横幅83mm以下（片段使用の場合）又は170mm以下（全段使用の場合）で、縦幅任意長の大きさに書くこと。写真の場合も図面と同様とする。

b. 図面及び写真の番号は、それぞれ通し番号とし、その下部に図1、図2(a)、図2(b)・・・、Fig.1、Fig.2(a)、Fig.2(b)・・・、写真1、写真2・・・、Photo 1、Photo 2・・・とし、その名称を日本語と英語で記入すること。
[記載例]

図1 電動機と保護継電器特性

・・・・・・ [10ポ、ゴシック]

Fig.1 Motor and protective relay characteristics

・・・・・・ [9ポ、Times New Roman]

写真1 変圧器の外観

・・・・・・ [10ポ、ゴシック]

Photo 1 View of transformer

・・・・・・ [9ポ、Times New Roman]

c. 図面中の文字，数字のフォントは [9 ポ，明朝及び Times New Roman] とする。

② 表

- a. 表の書き方，大きさは図面の場合と同様とする。
- b. 表の番号は，図面と同様に通し番号で，表の上部に表 1，表 2・・・，Table 1，Table 2・・・とし，その名称を記入すること。

[記載例]

表 2 実験装置仕様

・・・・・・・・ [10 ポ，ゴシック]

Table 2 Specification for the experimental system

・・・・ [9 ポ，Times New Roman]

c. 表中の文字，数字の大きさは，[9 ポ，明朝及び Times New Roman] とする。

③ 数式

- a. 数式ソフトを使用するか，それ以外の場合は，ローマン体（立体文字）とイタリック体（斜体文字）との区別を明確に書くこと。原則として，単位記号はローマン体，量記号はイタリック体を使用する。
- b. 数式の番号は通し番号とし，番号を数式の右側に・・・(1)，・・・(2)のように記入すること。数式の左に 2 字分，右に 1 字分の空白をあけること。

[記載例]

$$\left. \left. y = \frac{(a+b)x^2}{(c+d)} \right. \right. \dots \dots \dots (1) \left. \left. \right. \right.$$

・・・・・・・・ [9 ポ]

(5) 参考文献 [9 ポ，明朝]

参考文献の引用は，該当箇所の右肩に小さく □□⁽¹⁾ とするか，又は当該箇所の後に □□[1] のように記入し，本文末尾に参考文献として通し番号を付け一括記載すること。参考文献の記載方法は，次による。

・雑誌の場合 : 番号 著者名 : 「題名」，誌名，巻，(号)，ページ，発行年月(西暦)

・単行本の場合 : 番号 著者名 : 書名，発行所，ページ，発行年月(西暦)

[記載例]

(1) 鹿島太郎 : 「電気設備の耐用年数」，電気設備学会誌，Vol.8，No.9，pp.676-678(1988)

(2) 川瀬三郎 「地絡保護と接地技術」，オーム社，p.45(1977.5)

(3) A.Podgorski, et al : “Three Dimensional Time Domain Modeling of Lightning”，IEEE Trans.Vol.PWRD-2，No.3，pp.931-936(1987)

(6) 著者紹介 [9 ポ，明朝]

著者紹介は，末尾に 135 字以内にまとめて記載し，顔写真 (22×28mm) は，所定の位置にデータで貼り付けること。印画紙の場合は，裏面に氏名を記入し，所定の位置に張り付けること。

なお，研究速報については，顔写真は不要とする。

3. 英語による原稿

英語による原稿は，前項「2. 原稿の書き方」に準じて執筆すること。表題等，本文，図面，写真，表，参考文献，著者紹介は，日本語の場合に準じて執筆すること。ただし，アブストラクトは，500 字以内で日本語で書くこと。

4. 論文等の提出について

(1) 原稿は，テンプレートに従い作成し，コピーを含め **3 部**を提出する。

(2) 「論文等投稿用紙」に必要事項を記入し，原稿と一緒に提出する。

(3) 送付先

(1)及び(2)を，下記論文委員会あてに郵送すること。

一般社団法人 電気設備学会論文委員会

〒113-0033 東京都文京区本郷1-12-5

TEL : 03-5805-3375, FAX : 03-5805-3265

ホームページURL : <http://www.ieiej.or.jp>